

教科・科目		学科・学年	単位数	教科書
保健体育・保健		普通科・1年	1	現代高等保健体育(大修館書店)
科目の概要と目標		保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習を通して、生涯を通じて自らの健康や環境を適切に管理し、改善していく資質・能力を育成する。		
学期	単元	学習内容	到達度目標	
1 学期	現代社会と健康	・健康の考え方と成り立ち ・私たちの健康のすがた ・生活習慣病の予防と回復 ・がんの原因と予防 ・がんの治療と回復 ・運動と健康 ・食事と健康 ・休養・睡眠と健康	・健康にかかわる内的・外的要因を理解する。 ・わが国の現在の健康問題について理解する。 ・生活習慣病の種類と要因を理解し、その予防方法を説明できる ・がんの種類や原因をもとに予防方法を説明できる。 ・がんの治療法や緩和ケア、社会的な対策について説明できる。 ・健康に良い運動について理解する。 ・健康的な食生活について理解する。 ・健康的な休養や睡眠について理解する。	
2 学期		・喫煙と健康 ・飲酒と健康 ・薬物乱用と健康 ・精神疾患の特徴 ・精神疾患の予防 ・精神疾患からの回復 ・現代の感染症 ・感染症の予防 ・性感染症・エイズとその予防	・喫煙に対する現状と対策について理解する。 ・飲酒に対する現状と対策について理解する。 ・薬物乱用に対する現状と対策について理解する。 ・精神疾患の例をもとに発病の要因と主な症状を説明することができる。 ・精神疾患を予防する方法を説明することができる。 ・精神疾患の適切な治療や回復に必要な社会環境を説明することができる。 ・現在問題となっている感染症について理解する。 ・感染症の予防の原則とそれに基づく対策について理解する。 ・エイズの実態や予防のための知識を理解する。	
		・健康に関する意思決定・行動選択 ・健康に関する環境づくり	・意思決定・行動選択に影響を与える要因について説明することができる。 ・ヘルスプロモーションの考え方に基づく環境づくりの特徴を説明できる。	
3 学期	安全な社会生活	・事故の現状と発生要因 ・安全な社会の形成 ・交通における安全 ・応急手当の意義とその基本 ・日常的な応急手当 ・心肺蘇生法	・交通事故の特徴や関係する要因について理解し、具体例を挙げて説明することができる。 ・安全を確保するために必要な環境整備について説明することができる。 ・交通事故における責任を三つに分けて説明することができる。 ・応急手当の意義や手順について理解する。 ・日常的なけがや熱中症の応急手当の手順や方法を理解し、実行できる。 ・心肺蘇生法の原理や手順について理解する。	